

和東町における生活交通のあり方について

平成26年4月

和東町交通手段確保に関する懇話会

目 次

はじめに

I. 和束町の人口推移等

(1) 人口推移

(2) 和束町の道路

II. 和束町の交通手段の現状

(1) 町内の公共交通手段

(2) 和束町の支出金

(3) 公共交通手段の利用者

III. 視察研修

IV. 課題と解決案

V. まとめ

はじめに

和束町の公共交通は、ＪＲバスの廃止後、奈良交通バスが木津駅と湯船小杉間を運行していたが、平成１４年度の運行開始から８年が経過する中で、利用状況が大きく異なってきた。また、旧加茂町が広域行政圏の中心市町村に準ずるものとして指定され、加茂駅～湯船小杉間の運行で補助金を受けることができるようになった。このような経過により、平成２２年１０月より全便加茂駅止めとし、加茂駅～湯船小杉間の運行に再編した。また、一部の地区においては、生活路線を確保するために町営バスを運行しているが、近年の過疎化、少子高齢化、マイカーの普及による公共交通機関の利用者数の減少等交通をとりまく環境は極めて厳しく、課題も山積しており、今後高齢化が進むことも見据えて、更なる利便性の向上と新たな地域交通のあり方を検討する必要がある。

こうした状況の中、和束町における地域の実情に合った公共交通体系の構築や、サービスの提供について和束町長より委嘱を受けた和束町交通手段確保に関する懇話会（委員１１名）において、和束町第４次総合計画と合わせた平成３２年度までを計画期間として協議・検討を重ねてきた。

I. 和東町の人口推移等

(1) 人口推移

和東町の人口は減少傾向にあり、平成22年の国勢調査では総人口4,482人、65歳以上の人口は1,462人、高齢化率は32.6%となっている。

5年ごとの推計人口

(単位：人)

	平成22年	平成27年	平成32年
総人口	4,482	4,093	3,742
年少人口	390	326	248
生産年齢人口	2,629	2,145	1,811
高齢人口	1,462	1,622	1,683
75歳以上人口	753	811	852

*「国立社会保障人口問題研究所：市町村別男女5歳階級別データより」

これを見ても分かるように、総人口は平成32年で3,742人まで減少し、年少人口（0～14歳）は248人になると推定されている。

一方で65歳以上の人口は1,683人で、全体の45%近くにまで達し、高齢化に対して、どのように対応していくかが切実に問われている。

第4次総合計画を基に「ずっと暮らしたい活力と交流の茶源郷和東」を目指し、平成32年度の定住人口4,300人を目標とし、現在71,315人の交流人口を25万人としてまちづくりをすすめている。

(25万人とは・・・町全体の経済効果100億円の5%に相当する5億円産業を想定し、消費単価を一人当たり2,000円として、25万人としている。)

(2) 和東町の道路

和東川に沿って主要地方道である府道木津信楽線と、町の中央をクロスするように南北に府道宇治木屋線が走っており、和東町の集落は主に府道木津信楽線に沿って点在し、集落と府道を結ぶように町道が通っている。また、本町の立地の向上が託される府道宇治木屋線は、狭小急勾配のカーブが連続し、その改良は懸案事項となっている。

Ⅱ．和東町の交通手段の現状

(1) 町内の公共交通手段

町内の公共交通路線

町内を走る公共路線は、以下の3種類である。

①町 営 バス…小学校前停留所から木屋停留所までの町営バス木屋線と、和東保育園バスを運行。町営バス木屋線は小中学生の通学を主としていた。また、町営バス奥畑線が加茂駅～白栖～和東河原間を運行していたが、利用者の減少により平成15年度より休止している。

②民 間 バス…奈良交通バスが和東町小杉～ＪＲ加茂駅間を運行

③スクールバス…相楽東部広域連合が町内の各集落～小学校間を運行

④鉄 道…なし

※その他の交通手段としては、タクシー、福祉有償運送がある。



①町営バスの運営状況

○町営バス木屋線収支状況

(単位：円)

町営バス木屋線収支状況		平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
収 入	利用料収入	1, 000	500
	定期券収入	125, 840	125, 840
	計	126, 840	126, 340
支 出	委託料	1, 890, 000	1, 890, 000
	諸経費（燃料費等）	395, 507	664, 407
	その他	5, 000	0
	計	2, 290, 507	2, 554, 407
損 益		△2, 163, 667	△2, 428, 067

料金体系

区 間	大人運賃	小児運賃
小学校前～木屋	4 4 0 円	2 2 0 円

○保育園バス収支状況

(単位：円)

保育園バス収支状況		平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
収 入	運行事業収入	637, 400	547, 200
	計	637, 400	547, 200
支 出	委託料	5, 382, 300	5, 382, 300
	計	5, 382, 300	5, 382, 300
損 益		△4, 744, 900	△4, 835, 100

②民間バス（奈良交通和東木津線）

運行回数・町の負担額

○平成23・24年度

加茂駅～和東小杉間 1日 13.5往復（土日祝学休日 12往復）

奥畑口→和東中学校間 1日 0.5往復（土日祝学休日 運休）

※平成22年10月1日加茂駅～木津駅の運行をとりやめ、加茂駅～小杉で学校開校日1.0便、学校休校日・土日祝日に2.0便増便。

和東町負担額

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
加茂駅～和東小杉間	4,861千円	10,458千円	12,874千円
奥畑口→和東中学校間	325千円	415千円	367千円
和東町負担額合計	5,186千円	10,873千円	13,241千円

（2）和東町の支出金

（単位：円）

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
町営バス木屋線	2,553,987	2,163,667	2,428,067
保育園バス	4,748,300	4,744,900	4,835,100
奈良交通への補助金	9,572,057	5,186,000	10,873,000
相楽東部広域連合負担金	4,848,900	5,327,700	5,376,000
合計	21,723,244	17,422,267	23,512,167

平成23年度には奈良交通和東木津線の路線再編による負担金減のため、合計額が減っているが、平成24年度には再び増加している。これは、利用者数の減により、国・府補助金が減少したことで、町の負担が大きくなったためである。全体として町の支出金は増加傾向にあり、今後も利用者が増えなければこの傾向は続くとみられ、利便性の向上と共に、財政面からの検証も必要である。

一般会計総額等に占める和束町の公共交通に対する支出割合（単位：円・％）

	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度
一般会計総額	3,082,404,408	3,034,150,961	3,152,206,731
義務的経費	1,788,365,000	1,767,265,000	1,725,384,000
義務的経費を除いた歳出	1,294,039,408	1,266,885,961	1,426,822,731
公共交通に対する町支出金合計	21,723,244	17,422,267	23,512,167
一般会計総額に占める割合	0.70	0.57	0.75
義務的経費を除いた歳出に占める公共交通に対する町支出金の割合	1.68	1.38	1.65

一般会計総額等に占める和束町の公共交通に対する支出割合は、表のとおりとなっている。参考に富山市では、一般会計総額に公共交通に対する支出割合は0.5％であり、義務的経費を除いた歳出に占める公共交通に対する支出の割合は1.2％となっている。

住民一人あたりの負担（単位：円・人）

	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度
公共交通に対する町支出金合計	21,723,244	17,422,267	23,512,167
４月１日の人口	4,816	4,751	4,664
町民一人当たり負担額	4,511	3,667	5,041

一般会計に対する和束町の公共交通に対する支出の占める割合は、表の通りとなっている。また、住民一人あたりの負担は平成２３年度を除いて4,500円～5,000円程で推移している。前述のように町の支出金は増加傾向にも関わらず、人口は減少しており、このまま推移すると今後も一人当たりの負担金は増加するものと思われる。

町単独の支出金（単位：円）

	２２年度	２３年度	平成２４年度
町支出金合計	21,723,244	17,422,267	23,512,167
府補助金等	3,216,000	2,450,000	7,441,000
交付税	16,923,000	16,716,000	11,020,000
町単独支出金	1,584,244	△1,743,733	5,051,167

府補助金や交付税等を除いた町単独の支出金は表のとおりとなっている。

交付税については基準財政需要額に算入される額であり、実際の交付額とは異なる。当町が所有するスクールバスは３台（２台は相楽東部広域連合・１台は町営バス）であり、１台あたり約５００万円が算入されるため、合計で約１５００万円が算入される計算となる。平成２４年度については１台算入漏れのため、交付税の額が少なくなっているが、これは平成２６年度の交付において、錯誤として措置される。

(3) 奈良交通和束木津線への補助金推移

項目	単位	23 年度 (実績)	24 年度 (実績)	25 年度 (実績)	26 年度 (予想)	27 年度 (予想)
国土交通省	千円	11,854	10,889	11,987	11,129	9,923
京都府	千円	11,854	10,889	11,987	11,129	9,923
和束町	千円	4,861	10,458	12,609	22,115	28,789
補助金計	千円	28,569	32,236	36,583	44,373	48,635
補助金込損益	千円	△ 5,959	△ 4,961	△ 4,777	△ 1,151	△ 1,053

項目	単位	28 年度 (予想)	29 年度 (予想)	30 年度 (予想)
国土交通省	千円	8,683	7,442	6,202
京都府	千円	8,683	7,442	6,202
和束町	千円	35,434	42,080	48,723
補助金計	千円	52,800	56,964	61,127
補助金込損益	千円	△ 1,051	△ 1,051	△ 1,051

平成 23 年から 24 年の減収が今後も続くと見込んだ場合、平成 32 年より国・府の補助対象外となり、町の負担が大幅に増加する。

和東木津線

(小杉 森 加茂駅 行)
平日・学校開校日 5日間平均 (平成25年6月3日)～7日(金)

奈良交通和東木津線停留所ごとの利用者数

停留所名	6:20		6:57		7:27		8:52		9:52		11:55		12:58		13:58		15:22		16:22		17:00		17:58		18:52		20:00		合計			
	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降		
和	和東町小杉	1.0	1.0	0	1.0	0	1.0	0.2	0.4	0.2	0.4	0.4	0	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.6	0	2.6	0	
	都合殿	1.0	1.0	2.0	3.0	0	3.0	0.2	0.4	0.8	0.8	0	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.6	0	5.2	0		
	和東清水橋	1.0	1.0	1.0	4.0	0.2	1.0	0.2	0.2	1.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.4	0	7.6	0		
	岩倉	1.0	1.0	1.0	3.8	0.2	0.2	0.2	0.2	1.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.0	0	11.6	0		
	和東海船	1.0	1.0	2.0	2.2	10.0	0.6	0.6	0.8	0.2	1.2	0.2	0.2	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.0	0.2	15.4	0		
町	中村	1.0	0.2	2.2	7.2	17.2	0.2	1.0	0.2	1.2	0.2	1.2	0.2	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7.6	0	23.0	0		
	五ノ瀬	0.2	1.2	2.2	3.8	21.0	0.2	1.0	0.2	1.2	0.4	0.2	0.6	0.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.4	0	27.4	0		
	二ノ瀬	1.0	1.2	2.2	3.2	21.0	1.2	1.8	0.2	0.8	0.2	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0	5.6	0	33.0	0		
	東和東	1.0	3.2	0.2	3.4	0.2	2.2	1.8	4.0	0.2	0.8	0.8	0.2	0.8	0.2	0.2	0.2	0.6	1.2	0.6	2.0	2.0	0.2	0.2	0.4	0.6	0	5.0	0	38.0	0	
	和東小学校	2.6	5.8	0.8	4.2	0.2	14.2	7.2	0.2	0.4	3.8	2.2	0.4	1.2	0.2	0.6	0.8	0.2	11.2	0.2	9.6	2.0	2.0	6.2	6.6	0.6	0.4	33.2	14.8	56.4	0	
市	和東中学校	1.0	6.8	0.4	4.6	1.4	3.6	5.0	0.8	4.6	2.2	0.4	1.2	0.2	0.6	0.8	0.2	12.4	0.8	11.0	0.4	2.4	1.0	7.6	7.6	0.6	0.4	7.0	3.6	59.8	0	
	中和東	3.6	10.4	1.6	6.2	3.2	4.6	5.0	0.2	3.8	0.2	2.4	0.2	1.4	0.4	0.6	0.8	0.4	12.4	1.4	11.0	0.6	2.4	0.2	7.8	7.8	0.6	0.4	0.8	0.8	60.8	0
	和東海船	0.2	10.6	0.2	6.4	2.2	10.4	6.0	1.2	4.0	0.2	4.8	0.2	2.4	0.4	1.0	0.4	1.2	1.2	1.4	12.4	0.6	3.0	0.2	8.0	8.0	0.8	0.2	16.2	0.8	75.0	0
	和東の家	1.2	11.8	0.2	6.6	1.4	11.8	0.8	6.8	1.2	4.8	0.6	2.4	2.4	0.2	0.2	1.2	3.4	8.8	0.4	2.8	0.6	2.4	0.6	1.0	7.6	0.6	6.0	8.4	77.4	0	
	和東長井	0.6	12.4	9.2	9.2	0.8	12.6	12.6	6.8	1.2	5.6	5.6	2.4	2.4	0.2	1.2	1.2	8.8	0.4	10.0	10.0	2.4	2.4	7.6	7.6	0.8	0.6	3.4	0.0	80.8	0	
木	瀬原	1.2	13.6	1.2	10.4	5.4	18.0	1.4	0.2	8.2	0.2	5.6	0.4	2.8	0.6	1.8	0.2	1.2	0.8	5.6	2.6	1.2	1.2	2.4	7.6	0.8	0.6	1.6	1.6	80.8	0	
	和東高橋	0.2	13.8	0.6	11.0	0.6	18.0	0.8	9.0	1.0	0.2	6.6	0.6	2.8	0.6	1.2	1.2	5.6	2.6	6.4	3.6	1.2	1.2	1.8	0.2	1.0	0.2	11.2	19.6	72.4	0	
	奥瀬口	0.2	13.8	0.4	11.4	0.6	18.6	9.0	9.0	0.2	6.6	0.8	3.6	3.6	1.8	1.2	1.2	2.8	2.6	3.6	3.6	1.2	1.2	1.8	1.0	0.4	2.6	0.2	74.8	0		
	井平尾	1.0	14.8	0.4	11.4	0.6	18.6	9.0	9.0	0.2	6.8	0.8	3.6	3.6	1.8	1.2	1.2	2.8	2.8	3.6	3.6	1.2	1.2	1.8	1.0	0.4	2.0	0	76.8	0		
	津國崎(加茂)	1.0	14.8	0.8	10.6	0.4	0.2	18.8	0.8	9.8	0.4	7.2	0.2	3.6	0.2	0.2	1.4	0.6	2.2	1.8	1.8	0.2	1.2	1.8	1.0	0.4	2.0	1.6	78.4	0		
川	森仁大橋	14.8	10.6	10.6	10.6	0.4	18.4	10.0	0.2	7.4	0.2	3.6	3.6	2.0	1.4	2.2	2.2	3.6	3.6	3.6	3.6	0.2	1.0	1.8	1.8	0.4	0.2	0.2	0.2	78.4	0	
	中森	14.8	10.6	10.6	10.6	0.4	18.4	10.0	0.2	7.4	0.2	3.6	3.6	2.0	1.4	2.2	2.2	3.6	3.6	3.6	3.6	1.0	1.0	1.8	1.0	0.4	0.2	0.4	0.2	78.2	0	
	市加茂駅	14.8	10.6	10.6	10.6	0.4	18.4	10.0	0.2	7.4	0.2	3.6	3.6	2.0	1.4	2.2	2.2	3.6	3.6	3.6	3.6	1.0	1.0	1.8	1.0	0.4	0.2	0.4	0.2	78.2	0	
計	14.8	14.8	11.4	11.4	36.8	36.8	10.8	10.8	8.2	8.2	3.6	3.6	2.0	2.0	1.8	1.8	14.0	14.0	13.0	13.0	3.0	3.0	8.6	8.6	1.0	1.0	0.6	0.6	129.6	129.6	0	

和東木津線

(加茂駅 桑小杉 行)
平日・学校開校日 5日間平均 (平成25年6月3日)～7日(金)

区 分	250		839		1036		1154		1313		1413		1513		1613		1713		1755		1906		2009		2117		合 計	
	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降	乗	降
木 津 川 市	和東駅	0.0	6.4	6.4	2.0	4.4	4.4	3.6	4.2	4.2	2.4	0.2	5.6	5.6	12.6	12.6	11.8	11.8	6.6	6.6	5.0	5.0	7.0	7.0	3.4	3.4	75.0	0
	加茂駅	0.0	6.4	6.4	2.0	4.4	4.4	3.6	4.2	4.2	2.4	0.2	5.6	5.6	12.6	12.6	11.8	11.8	6.6	6.6	5.0	5.0	7.0	7.0	3.4	3.4	75.0	0
	中森	0.0	6.4	6.4	2.0	4.4	4.4	3.6	4.2	4.2	2.4	0.2	5.6	5.6	12.6	12.6	11.8	11.8	6.6	6.6	5.0	5.0	7.0	7.0	3.4	3.4	75.0	0
	津國崎(加茂)	0.0	6.4	6.4	2.0	4.4	4.4	3.6	4.2	4.2	2.4	0.2	5.6	5.6	12.6	12.6	11.8	11.8	6.6	6.6	5.0	5.0	7.0	7.0	3.4	3.4	75.0	0
	平岡	0.0	7.2	7.2	2.0	4.4	4.4	3.2	3.2	4.4	4.4	0.4	1.8	1.8	5.6	5.6	12.0	11.8	7.4	7.4	5.0	5.0	6.8	6.8	3.2	3.2	73.8	0
和 東	和東小中学校	1.0	17.6	21.6	0.2	0.4	0.8	0.2	1.0	0.6	1.4	0.2	0.4	0.6	2.6	0.8	4.4	0.4	2.4	0.4	3.0	1.8	1.8	0.2	1.4	0.2	42.0	0
	和東中学校	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.8	0.2	1.0	0.6	1.4	0.2	0.4	0.6	2.6	0.8	4.4	0.4	2.4	0.4	3.0	1.8	1.8	0.2	1.4	0.2	42.0	0
	和東小学校	0.0	21.6	0.0	0.2	0.2	0.2	0.8	0.2	1.4	1.4	0.2	0.4	3.2	0.4	5.4	8.0	11.6	11.6	2.2	2.2	1.2	0.6	0.8	0.6	29.0	0	
	和東東	0.0	0.0	0.0	0.2	0.8	0.2	0.8	0.2	0.4	0.4	0.2	1.8	1.0	4.4	0.6	11.0	11.0	4.0	4.0	0.6	0.6	0.6	0.6	0.4	0.2	25.0	0
	和東原山	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.8	0.2	0.2	0.4	4.0	1.2	9.8	9.8	1.4	2.6	0.2	0.2	0.6	0.6	0.2	0.2	20.0	0
町	二ノ瀬	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.8	0.2	0.2	0.4	4.0	1.2	9.8	9.8	1.4	2.6	0.2	0.2	0.6	0.6	0.2	0.2	20.0	0
	五ノ瀬	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.8	0.2	0.2	0.4	4.0	1.2	9.8	9.8	1.4	2.6	0.2	0.2	0.6	0.6	0.2	0.2	20.0	0
	中村	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.8	0.2	0.2	1.0	3.0	1.8	8.0	8.0	0.8	0.8	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	0.2	17.0	0
	和東湯島	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.6	1.8	0.2	1.2	1.8	3.8	4.2	4.2	4.2	0.6	1.8	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	0.2	10.8	0
	和東海船	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.6	1.8	0.2	1.2	1.8	3.8	4.2	4.2	4.2	0.6	1.8	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	0.2	10.8	0
郡 合 計	和東清水橋	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.6	0.2	0.6	0.6	1.8	1.4	1.4	1.4	0.4	1.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	0.2	5.4	0
	和東小中学校	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.6	0.2	0.6	1.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	1.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	0.2	3.6	0
	和東町小杉	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.0	0.6	0.0	0.4	0.0	0.0	0.8	0.8	0.8	0.4	0.4	0.6	0.6	0.2	0.2	2.2	0
計	1.0	1.0	45.2	45.2	2.6	2.6	4.8	4.8	4.4	4.4	2.6	2.6	9.0	9.0	21.2	21.2	12.2	12.2	8.8	8.8	5.0	5.0	7.0	7.0	3.4	3.4	131.0	131.0

和東木津線 (小杉發 加茂駅行)

平日・学校開校日 5日間平均 (平成26年2月3日(月)～7日(金))

和東木津線 (加茂駅 狹小杉行)

平日・学校開校日 5日間平均 (平成26年2月3日(月)～7日(金))

	乗車人数が9人以上（バスが必要）の区間
	乗車人数が2人未満（乗合にならない）の区間

《現状》

町営バスに関しては、年度ごとに差異があるものの、木屋線・保育園バス合計で700万円近くの赤字であり、改善が求められる。スクールバス機能を中心としているため、一般乗客数が極めて少なく、定期券以外の収入は皆無に等しい状況である。

奈良交通バスに関しても、運行経費が経常収益を上回っており、国・府・町が補助金等により赤字補填している。

300円上限運賃制度について、制度の利用者は実施期間を通じて増加傾向にあり、利用者の負担軽減につながったが、新たなバス利用者の増加は少なく、全体の利用者の減を増加に転じさせるまでには至っていない。

（３）公共交通手段の利用者

（い）主な利用者

公共の交通手段を必要とするのは、主として以下の住民である。

保育園	…	通園
小学生	…	通学
中学生	…	通学
高校生	…	通学
自家用車を持たない人	…	買物、通院、その他
（年齢の高い）非運転者	…	通院、買物、その他

①通園・通学

現在、町内の保育園・小中学校は下記の通りである。

和束保育園	園児数	88人（平成25年7月1日現在）
和束小学校	生徒数	176人（平成25年5月1日現在）
和束中学校	生徒数	84人（平成25年5月1日現在）

※町内に高校はないため、高校等へ進学する生徒はJR加茂駅まで奈良交通バスを利用することが多い。このため高校生等を対象に、奈良交通バスの利用促進と通学費に係る保護者負担の軽減を図ることを目的に定期券購入額の2分の1を補助する通学費補助金制度がある。

②通院

特に、非運転者の一般高齢者が通院する場合の交通手段を確保することが重要である。また、下肢不自由などの理由で公共交通機関を利用することが困難な高齢者に対しては、自宅と病院等との間を送迎する外出支援サービスを福祉有償運送事業所（町社会福祉協議会）に委託し、実施している。

(ii) バスの利用状況

○町営バスの利用状況

	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度
木屋線（定期）	1	1	1
木屋線（定期以外）	0	4	2
保育園バス	20	19	16
スクールバス	62	66	67

※町営バス木屋線（定期以外）は年間利用者数。他は年間申込者数。

※町営バス木屋線(定期)については平成 2 5 年度の利用者は小学校 6 年生 1 名のみ。
平成 2 6 年度から 0 となった。

○奈良交通バス過去 5 年間の乗降客数推移（1 日平均）

	平日	平日指数	土日	土日指数	調査日数
20 年度	386	100	121	100	平日 2 日、土日 2 日
21 年度	315	82	217	179	平日 2 日、土日 2 日
22 年度	270	70	145	120	平日 4 日、土日 4 日
23 年度	295	76	130	107	平日 4 日、土日 4 日
24 年度	256	66	81	67	平日 4 日、土日 4 日
25 年度	228	59	87	72	平日 5 日、土日 4 日

※指数…H 2 0 年度を 1 0 0 として比較

バス利用者の拡大に向けての取り組み

○運賃割引実証実験

町内在住の住民に限り、バス運賃を片道上限 3 0 0 円とする制度

1. 実施期間 平成 2 3 年 6 月 1 日から平成 2 5 年 3 月 3 1 日

2. 実績累計

利用金額	1 0, 2 6 6, 5 0 0 円
利用者負担	5, 9 9 7, 4 6 0 円
町負担額	4, 2 6 9, 0 4 0 円
利用人数	2 1, 7 3 5 人
1 日平均利用人数	3 2. 4 人
1 人平均利用金額	4 7 2 円

3 0 0 円上限運賃利用者が占める割合 奈良交通乗降調査結果推移

調査期間	利用人数	300 円利用者	利用率
H23, 6, 17~20	944 人	110 人	11. 65%
H24, 2, 17~20	627 人	103 人	16. 43%
H24, 6, 15~18	718 人	127 人	17. 69%
H25, 2, 15~24	1, 444 人	314 人	21. 75%

3 0 0 円上限運賃制度の利用者は実施期間を通じて増加傾向にあり、利用者の負担軽減につながったが、新たなバス利用者の増加は少なく、全体の利用者の減を増加に転じさせるまでには至っていない。

Ⅲ．視察

平成25年12月17日奈良県山辺郡山添村においてコミュニティバスの視察研修を行った。視察を行った山添村毛原地区は名張市が生活の中心となっており、名張駅から車で20分程度である。以前は三重交通が同地区～名張駅間を運行していたが、収支の悪化等により撤退した。そこで、村が車両を貸し出し、地域住民の有志で運行する自主運行バスという形で東豊地域コミュニティバスの運行を開始した。

平成23年4月1日から運行開始。毛原→岩屋→葛尾→名張駅東口（月曜のみ波多野診療所）のルートを1日5便運行。運賃は1人1乗車200円。時刻表は1年間運行し、その後利用者の意向に基づき現行の時刻表に改正した。また、朝の便の高校生の利用が多く、1台では対応しきれないため、ワンボックスと普通乗用車（両方とも村所有）の2台で運行している。

運転手の確保が難しく、地域で運行に係るリスクを負う必要があるため、自主運行バスは課題が多いが、希望があれば町が補助するような制度があればよいのではないかとされる。



東豊コミュニティバス

IV. 課題と解決案

集落からバス停までの距離が遠く、徒歩では負担が大きい。これに関しては、奈良交通バスの路線を一部変更し、集落に入り込む経路を設定できないか検討したが、現行のバスでは道路が狭く入り込める場所が少ないため、難しいと思われる。

今後、町としてどこまで移動支援をするべきか社会実験を重ね検討する必要がある。社会実験については地域を限定してサービスを提供する範囲を考え、モデルケースを作っていく。

《奈良交通和東木津線について》

バスの利用人数の減少により町の負担は大きくなる一方であり、このままでは維持することが難しい。奈良交通バスにおいては、原山～小杉間は朝の通学以外の利用が極端に少ないが、路線に占める距離の割合が高く、その分経費も高くなっている。このことからロータリーが整備されている和東小学校を交通結節点として、それ以北を別路線にすることを検討した。現在全ての便が小杉行きとなっているが、これを数便にし、時間帯によって原山行き、小杉行きとする案もあるが、車両の減少が図れる削減策をとらなければ効果は薄いと思われる。

全便を小学校止めにした場合、町負担が750万円減少することが見込まれ、さらに小学校以北の経路の20%を新規経路とすることで国庫補助を、また、生活路線として一定の要件を満たせば府補助を受けることができる可能性がある。

これらの資金を活用し、和東小学校以北を予約型コミュニティバスとすることが考えられる。しかし、いきなり小学校止めにすることは避け、現在の状況のままであれば路線を維持していくことが難しいということを住民に充分周知したうえで検討することが必要である。また、1年間の社会実験を行い、その結果を踏まえてこの路線の今後を検討していくことも考えていかなければならない。なお、1年間の社会実験終了後、路線を戻した場合でも今までと同様に補助金を受けることができる。（近畿運輸局京都運輸支局酒井専門官）

また、和東木津線へのアクセスを向上させるため、交通の結節点として、町の中心部にコミュニティカフェを整備しバス待合環境の改善を図り、各集落からコミュニティカフェ行きのコミュニティバスの運行を検討する。

コミュニティバスの運行については、ノウハウやリスクの観点から業者委託とし、車庫や事務所等については町の施設を一部貸し出すことが望ましい。

《町営バス和東木屋線について》

和東木屋線については、利用状況を鑑み、バスを完全予約制にすることやタクシーの活用等について検討を行い、木屋区をモデル地区として社会実験を行う。

V. まとめ

町の高齢化率が30%を超え、今後、公共施設・生活関連施設への移動のための手段の確保が急務となっている。また、日常生活に必要な交通手段を確保することや利便性の向上を図ることを国や自治体等に求める交通政策基本法が成立し、公共交通の重要性が増す中、当懇話会では7回に渡り、検討・協議を重ねてきた結果、次のように意見として集約した。

1. 和束町の幹線である和束木津線の現状を住民に周知し、利用促進を図る。特に原山～小杉については路線再編の可能性があるということを含めて周知を行うことが必要。

2. 町中心部にコミュニティカフェを整備し、集落～コミュニティカフェを結ぶコミュニティバスの運行を検討する。住民の憩いの場になるとともに、幹線の路線バスの待合所とする。

3. 町営バス木屋線については、木屋区をモデル地区と位置付け、今後の運行形態等について、社会実験を行う。

4. 地域住民がコミュニティバス以上のサービスを希望する場合は自主運行バスを運行できるよう、地域公共交通会議で位置づけを明らかにし、町として、補助制度の制定に向け検討する。

結びに

町営バス・奈良交通バスをはじめとする和束町の公共交通は利用者の減により、非常に深刻な状況にある。行政・地域住民・事業者が協力し、利便性の向上・利用促進に取り組んでいかなければ、この状況が改善することは難しい。今後、新たな交通形態の導入の際には、本懇話会における各委員から出された意見・要望を積極的に取り入れ、有効に活用されたい。

参考資料

《コミュニティカフェについて》

コミュニティカフェとは・・・地域住民が運営する喫茶店で、飲食するだけでなく、様々なイベントを催すことで、住民の交流の場となる施設。また、バス等の待合所としての機能を併せ持たせることで、待ち時間を有用なものとするができる。

北海道浦幌町や厚真町では学生が商店街の空き店舗をコミュニティカフェとして、バスの待合所とする実験を行い、待ち時間にコーヒーやお茶、茶菓子を提供したり、子どもたちの勉強を見るなどして幅広い世代の交流をはかっており、利用者の満足度も高く、待ち時間の有効活用に役立っている。

全国的にコミュニティカフェは増えてきており、地域住民の憩いや、活動の場として、また、まちづくりの中心と位置付け活用することが期待される。

和束町交通手段確保に関する懇話会 委員名簿

	所 属	役 職	氏 名	備 考
会長	大阪大学大学院	助教	猪 井 博 登	学識経験者
副会長	和束町議会	議員	山 口 勝 己	路線バス対策協議会副会長
委員	京都府	建設交通部交通政策課副課長	畑 中 崇 男	学識経験者
	奈良交通株式会社	乗合営業部 部長	川 邊 経 恭	一般旅客自動車運送業者
	京都タクシー業務センター	事務局長	近 藤 智 彦	一般旅客自動車運送業者
	和束町商工会	会長	飯 田 喜 夫	路線バス対策協議会委員
	相楽東部広域連合教育委員会	教育委員	中 井 薫	路線バス対策協議会委員
	白栖区	区長	渡 邊 弘 史	路線バス対策協議会副会長
	木屋区	区長	前 田 義 一	路線バス対策協議会委員
	住民代表		和 田 幹 男	公募委員
	住民代表		竹 谷 周 三	公募委員
事務局長	和束町役場総務課	課長	中嶋 浩喜	
事務局	和束町役場総務課	課長補佐	草水 清美	
	和束町役場総務課	主事	山村 誠	

懇話会の開催状況

会議別	開催日	協議内容
第1回懇話会	平成25年7月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状の交付 ・会長及び副会長の選任について ・和束町の交通手段の現状と課題について
第2回懇話会	平成25年8月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線の検証について ・課題の整理と解決策について
第3回懇話会	平成25年9月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回会議の確認事項について ・解決策の検証について ・支線ルートの検証について
第4回懇話会	平成25年10月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回会議の確認事項について ・町内循環バスの検討について ・視察先の検討及び日程について
第5回懇話会	平成25年12月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・視察研修 奈良県山添村毛原地区における自主運行バス「東豊コミュニティバス」の視察
町長会長協議	平成26年1月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書の素案検討について
第6回懇話会	平成26年3月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・視察研修の報告について ・路線バス利用者の報告について ・報告書（案）について
第7回懇話会	平成26年4月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書について（最終確認） ・報告書の提出